

自己評価結果等届出書

令和 7 年 2 月 20 日

鹿児島市長 殿

1 事業者（所）情報

| | | | | | |
|-----------------|----------------------------|--------|-------------------------------------|------------|-----------------------------------|
| 事業者の名称 (法人名) | 株式会社サクラバイオ | | | | |
| 事業所の名称 (施設名) | 就労準備型放課後等デイサービス グッドジョブカレッジ | | | | |
| 事業所番号 | 4650100128 | | | | |
| 事業の種別 | <input type="checkbox"/> | 児童発達支援 | <input checked="" type="checkbox"/> | 放課後等デイサービス | <input type="checkbox"/> 保育所等訪問支援 |
| 事業所の所在地 | 鹿児島市大黒町3-27-2F | | | | |

2 公表状況

| | | |
|------|---|---|
| 公表日 | 令和 7 年 2 月 28 日 | |
| 公表方法 | 1. 方法の区分 (プルダウンから選択) | ホームページ ↓2にURLを記載 |
| | 2. 内容 | https://goodiob.group/profile/ |
| | <u>※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。</u> | |

3 自己評価事務担当者情報

| | |
|-----------|--------------|
| 担当者名 | 市来 理恵 |
| 連絡先 (TEL) | 099-224-1177 |

※公表している自己評価表を添付すること。

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|---|----------------|
| ○事業所名 | グッジョブカレッジ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 1月 20日 | | ～ 2025年 2月 12日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | | (回答者数) |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 1月 20日 | | ～ 2025年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 2月 20日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | ・前年のカリキュラム等の確認を行い、季節に合わせた活動を意識している。 | ・職員用の部屋が別にあり、個人情報が保たれている ・毎日のミーティングを行っている。 ・システム(HUG)により保護者とのやりとりができる点がよいとおもう。 | ・生徒の通所人数にもよりますが、生徒の特性等考えると、フォロー人数が必要と感じる場合もあるため、事前の人員配置の検討が必要。 |
| 2 | ・課外活動など、保護者への協力・理解を促せるよう事前に案内書類などを配布している。 | ・話した内容などを記録、事業所内で共有している。 ・シフトにも記載があり、実施されている。 ・カリキュラム内で選択肢を設けることがある | ・落ち着いた環境でのカリキュラム環境であると思われるが、突発時、生徒の不安時、気持ちの切り替えのできるスペースがあればよいと思う。 |
| 3 | ・保護者やスタッフ間での情報共有を必要に応じて定期的に行うことができている。 | ・全員に実施していないが、必要に応じて情報を得ている。 ・HUGでの保護者連絡や提供記録サービス等を通じて、保護者と密に連携をとっている。 | ・(地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。)に対して、実施しているか分からない。 →今まで以上に連携を取っていく必要がある。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | ・就労準備型の放課後等デイサービスなので、より就労を意識したカリキュラムの作成。 | ・生徒一人ひとりのできること、できないことをもっと丁寧に分析をしたうえで、カリキュラムを作成していく。 | ・(第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。)に対して、実施しているかわからない。 |
| 2 | ・カリキュラムの内容の段階設定。 | ・カリキュラムの内容に段階を設定することで、生徒たちが自分自身でできたことを実感し、自分の中でレベルアップを感じることができるのではないかと。 | ・生徒の不安時、気持ちの切り替えのできるスペースがあればよいと思う。 |
| 3 | ・避難訓練の日程や内容をあまり認知されていない。 | ・毎月のカリキュラムの中で実施日の表記はされているが、年間を通して回数もあまり多くなかったり、実施日に来られていなかったりすると認識されていないことが多いのではないかと。 | ・訓練の詳細や避難場所を伝えていく必要があると思う。 ・訓練の内容によってもっと実施日を増やしていく必要がある。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 グッジョブカレッジ

公表日 令和7年 2月 28日

利用児童数

50

回収数

17

| | チェック項目 | ご意見 | | | | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|---|-----|---------------|-----|-------|---|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 14 | 3 | 0 | 0 | ・施設は広くていつも清潔で、安心してお任せしています。 ・他の事業所を知らずに、比べられないので ・生徒のお手本となるように心がけております。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 12 | 2 | 0 | 3 | ・どの先生もいつも手厚く見守って頂き、感謝しかありません。 ・職員がその日の活動にどのくらいの人数が関わっているの不明な為 ・通ってくださっている生徒一人ひとりに対して寄り添った支援を心がけております。 ・基本的に職員3名~4名体制で支援を行っております。 |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 11 | 2 | 0 | 4 | ・困った、とは聞かないのですが… ・事業所が2階にあるため不便なところもありますが、フォローが必要な生徒に対しては/入母まで付き添いなども対応しております。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 13 | 3 | 0 | 1 | ・おそらく ・状況によって柔軟に対応できる環境を心がけております。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 13 | 4 | 0 | 0 | ・子供の事を理解して頂いていると思う ・毎日のミーティングを行うことにより、生徒たちの日々の様子を常に共有しております。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 15 | 2 | 0 | 0 | ・将来を見据えた多種多様なプログラムには毎回感心しております。 ・生徒たちがどうしたら来てくれるか、楽しみながら学ぶことができるかを考えながらカリキュラムを組み立てております。 |
| | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 15 | 2 | 0 | 0 | ・参加日数が少ない中、ウチの子の利益になるような内容を計画して下さり、有り難いです。 ・継続したカリキュラムに当日のみの参加でもスムーズに入れるような内容を意識しております。 |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 14 | 3 | 0 | 0 | ・子供が「自分が行っている意義があるのかな」と言う事が始めているので ・カリキュラムの内容は生徒の皆さんや保護者の方からいただいた意見を元に考えたりしているので、もしやってみたい内容がありましたら、遠慮なくお伝えいただいで、自分なりに通う意味を見つけていただきたいと思えます。 |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 15 | 2 | 0 | 0 | ・おそらく ・一人ひとりに完璧に合った支援内容とはいかないかもしれませんが、その時に必要な課題やスキルの向上を意図してスタッフ間で情報を共有しながら統一した支援を行っております。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 14 | 3 | 0 | 0 | ・いつもバラエティーに富んでいます。 ・通ってくださる生徒の皆さんが飽きのない内容や、保護者の方がお子様にとって必要なことだと思う内容を意識してカリキュラムを作成しております。 |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。 | 5 | 6 | 1 | 5 | |
| 保護者 への 説明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 15 | 1 | 0 | 1 | ・内容や回数など、適切かはよく分からない。 ・定期的ではありませんが、保護者の方のお困りごとなどあった際に柔軟な対応ができる環境は整えておりますので、遠慮なくお声がけいただければと思います。 |
| | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 15 | 2 | 0 | 0 | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 14 | 3 | 0 | 0 | ・基本的には年に2回のモニタリングですが、 ・定期的な面談は半年に1回ペースではありますが、日々のご相談などメールやお電話でも対応させていただいておりますので、遠慮なくお伝えいただければと思います。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 15 | 0 | 0 | 2 | ・毎回しっかりと報告レポートを書いてくださっているのに、私の方が読むのを追いついていない状況で申し訳なく思っています。 ・日々の記録は基本的にいつでもご覧いただくことが可能ですので、お時間のある時にお読みいただければと思います。 |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 7 | 6 | 1 | 3 | ・保護者同士の交流の機会はないわけではないが交流と言うにはほど遠い気がします。 ・保護者会に関しましては今年度は2回行いましたが、参加型ではなかったもので、次年度は保護者の皆様がもう少し交流できるような企画も検討していきたいと思えます。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|--|---|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 15 | 2 | 0 | 0 | | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 14 | 2 | 0 | 1 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 14 | 3 | 0 | 0 | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 14 | 1 | 0 | 2 | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 9 | 5 | 0 | 3 | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 8 | 1 | 0 | 8 | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 11 | 3 | 0 | 3 | ・基本的に送迎がない件。将来に向けての訓練として…とそれぞれの行き帰りに任されている。 | ・自立に向けてという意味で送迎は行っていませんが、公共交通機関のご利用が一人大とまだ不安な生徒の方に対しては本人が慣れるまで行き帰りの付き添いも行ってあります。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 11 | 2 | 0 | 4 | ・そういうケースにまだあっていない為。 | ・ご契約の際に基本情報をいただいておりますので、そちらを元に早急なご連絡を心がけております。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 16 | 1 | 0 | 0 | ・グッジョブに通う事が本人のライフワークになっています。 | ・グッジョブカレッジに通うことで生活のリズムを整えることができています生徒の方もいらっしゃいます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 13 | 3 | 0 | 1 | ・いつも楽しく通わせてもらっています。 ・本人の要望を汲み取れていないのかもしれない。 | ・生徒の皆さんが少しでも楽しく通えるようにスタッフも積極的にコミュニケーションを取っていきたいと思います。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 14 | 3 | 0 | 0 | ・お世話になりっぱなしで感謝しかありません。 | ・通っている生徒の皆さんだけでなく、保護者の皆様も少しでも満足できる事業所になるため、日々の試行錯誤を繰り返しながら皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っております。 |

| | |
|----|---------------|
| 公表 | 事業所における自己評価結果 |
|----|---------------|

| | | | |
|------|-----------|-----|------------|
| 事業所名 | グッジョブカレッジ | 公表日 | 2025年2月28日 |
|------|-----------|-----|------------|

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|---------|----|--|----|-----|------------------------------------|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | 職員用の部屋が別にあり、個人情報が保たれている | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | | 生徒の通所人数にもよりますが、生徒の特性等考えると、フォロー人数が必要と感じる場合もある |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○ | | | 生徒の不安時、気持ちの切り替えのできるスペースがあればよいと思う |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | | 落ち着いた環境でのカリキュラム環境であると思われるが、突発時、生徒の不安時、気持ちの切り替えのできるスペースがあればよいと思う |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | 毎日のミーティングを行っている。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | システム（HUG）により保護者とのやりとりができる点がよいとおもう。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | ○ | | | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | | |
| 適切な支 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | ○ | | | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | 話した内容などを記録、事業所内で共有している。 | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | | |

| | | | | | | |
|--|----|--|-----------------------|--|--|--|
| 援 の 提 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | <input type="radio"/> | | 前年のカリキュラム等の確認を行い、季節に合わせた活動を意識している。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | <input type="radio"/> | | シフトにも記載があり、実施されている。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | <input type="radio"/> | | カリキュラム内で選択肢を設けることがある | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | <input type="radio"/> | | 全員に実施していないが、必要に応じて情報を得ている。 | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | <input type="radio"/> | | HUGでの保護者連絡や提供記録サービス等を通じて、保護者と密に連携をとっている。 | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | <input type="radio"/> | | 課外活動など、保護者への協力・理解を促せるよう事前に案内書類などを配布している。 | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | <input type="radio"/> | | | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|--|--|---------------------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | | |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | | |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○ | | | |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | ○ | | | |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | | 訓練の詳細や避難場所を伝えていく必要があると思う。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ | | | | |